

## 学会誌刊行形態の変更について

2021年9月20日  
日本ドイツ学会理事長 近藤孝弘

1年以上にわたる検討の結果、2021年6月6日開催の理事・幹事会におきまして、会員の研究成果をより多くの方に知っていただくと同時に、学会業務の簡素化ならびに経費削減等のため、学会誌『ドイツ研究』の印刷による発行は第55号をもって基本的に終了し、第56号からはオンライン刊行とすることを決定しました。また、この決定は6月19日の総会で承認されました。

具体的には、以下のように変更となります。

- ・学会誌に掲載される論文等はJ-Stageに登載し、刊行後2年間はパスワード認証を設定することにより、会員のみが読める形とし、刊行後2年を経過した時点で広く非会員にも公開する。
- ・他方、大学図書館等の非会員の需要に応えるため、数十部の印刷・販売は継続する。
- ・バックナンバーについても学会ウェブサイトでの公開を原則とする。その際、著者の掲載への意向ならびに公衆送信権上の問題に配慮する

積極的な御投稿をお待ちしております。